

# まちづくりMTG

## 桐生市移住・定住促進に向けて

2024年2月16日（金）

1. プロジェクトの概要
2. プロジェクトのキークエスチョン（重要な問い）
3. 移住検討者を交えた現地プログラム
4. 桐生市の移住・定住促進に向けた方向性

# Unlock potential

**常識にとらわれずに未来の可能性をひらき、  
ワクワクする社会を共につくります。**

ロフトワークは様々な企業や教育機関、行政や地域の課題と向き合い、関わる人々が持つ創造性の力を結集して、新しい価値を生み出すプロジェクトに取り組んできました。

外部の才能を巻き込み多様な視点から見える、未来のビジネスの種。組織やプロジェクトをオープンにすることで出会える、予想外のチャンスやアイデア。私たちは創造的なまなざしで常識や慣習を捉え、逆手に取って未来を探る方法を実践します。

今日までの当たり前は、明日の当たり前ではありません。私たちはこれからも、人や組織、地域や社会に眠る可能性にまなざしを向け、ワクワクする社会を共に具現化していきます。

# 1. プロジェクトの概要

2. プロジェクトのキークエスト（重要な問い）

3. 移住検討者を交えた現地プログラム

4. 桐生市の移住・定住促進に向けた方向性

## プロジェクトの背景と狙い

群馬県桐生市では、「桐生市人口ビジョン」で掲げる、“目標とする将来人口”の達成に向け、桐生市版の総合戦略に基づく取り組みを推進。

本プロジェクトでは、

店舗開業を伴う「移住・定住の促進」

に資する、取り組みの方向性を示す。

# 01

店舗開業を伴う「移住・定住の促進」に資する、  
地域の特性、ユニークな価値・魅力の発見

# 02

店舗開業を伴う「移住・定住の促進」を実現する、  
桐生市の特徴を活かした取り組みの方向性を示す

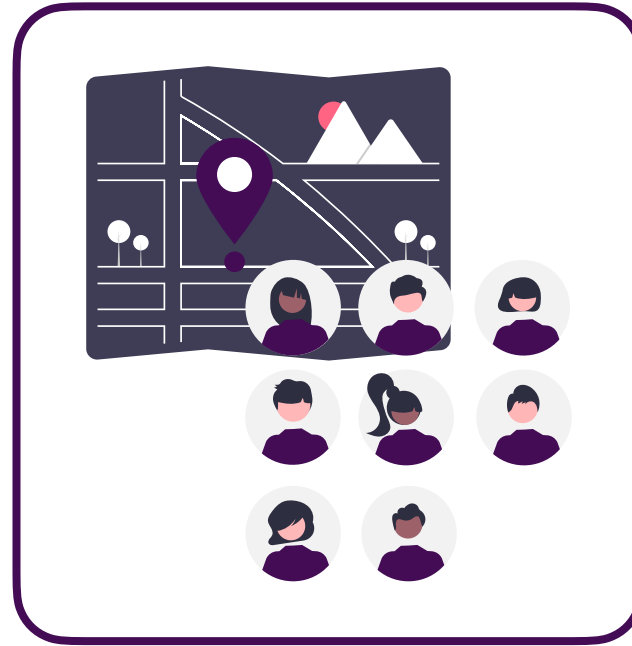
# プロジェクトの進め方

## Step 1



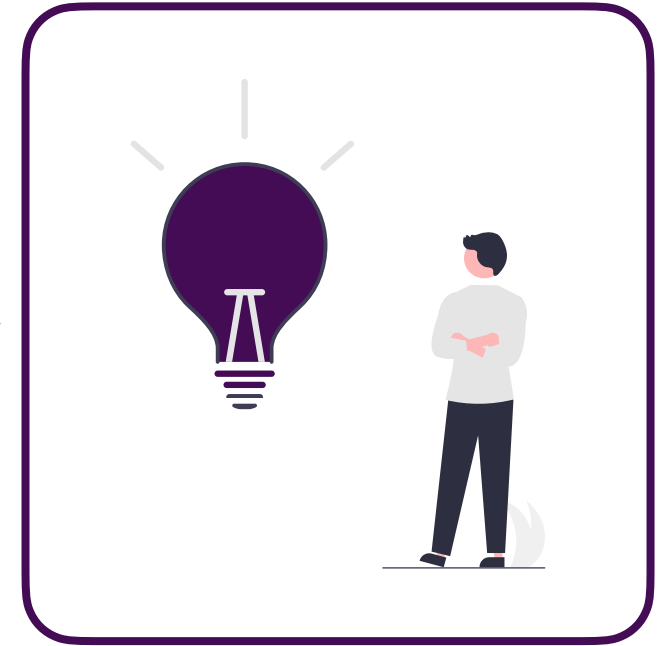
プロジェクトの  
キークエスト  
(重要な問い) を設定

## Step 2



移住検討者を交えた  
現地プログラムの実施

## Step 3



移住・定住の促進に  
向けた取り組みの  
方向性を検討

1. プロジェクトの概要

2. プロジェクトのキークエスト（重要な問い）

3. 移住検討者を交えた現地プログラム

4. 桐生市の移住・定住促進に向けた方向性



## 一般的に存在する、移住・定住実現までの象徴的な5つの壁について

認知

移住候補地として知られているのか

訪問

移住検討を目的に足を運んでもらえているのか

関わり

地域の人たちとの関わりを持つことができるのか

仕事

その地域での仕事はあるのか  
または、その土地からでも仕事ができるのか

住まい

その土地に住むイメージは湧いているのか

## 他地域における、移住・定住実現までの象徴的な5つの壁の流れ

地域への訪問まではスムーズだが、「まちで暮らす人との関わり」を持つことに一定のハードルがある。リアルな声を聞く機会が少ないため、その後の仕事や住まいの想像が難しい。



## 3つのキークエスション

# 01

移住検討者への「認知」や「訪問」につながる「桐生の魅力」とはどのようなものであり、どうすれば届くように発信・表現できるだろうか？

認知

訪問

関わり

仕事

住まい

# 02

移住検討者が桐生市内の人々と「関わり」を持つためには、どのような機会が重要なのだろうか？

認知

訪問

関わり

仕事

住まい

# 03

移住後の「仕事」や「住まい」における懸念点にはどのようなものが存在し、どのように解消できるのだろうか？

認知

訪問

関わり

仕事

住まい

1. プロジェクトの概要

2. プロジェクトのキークエスチョン（重要な問い）

**3. 移住検討者を交えた現地プログラム**

4. 桐生市の移住・定住促進に向けた方向性

# プログラムの流れ

## Step 1



フィールドワーク

## Step 2



座談会

## Step 3



取り組みの方向性を検討



# 訪問した場所



さくげつ



komugi



handler



Bruxism



uraraka



革ひと

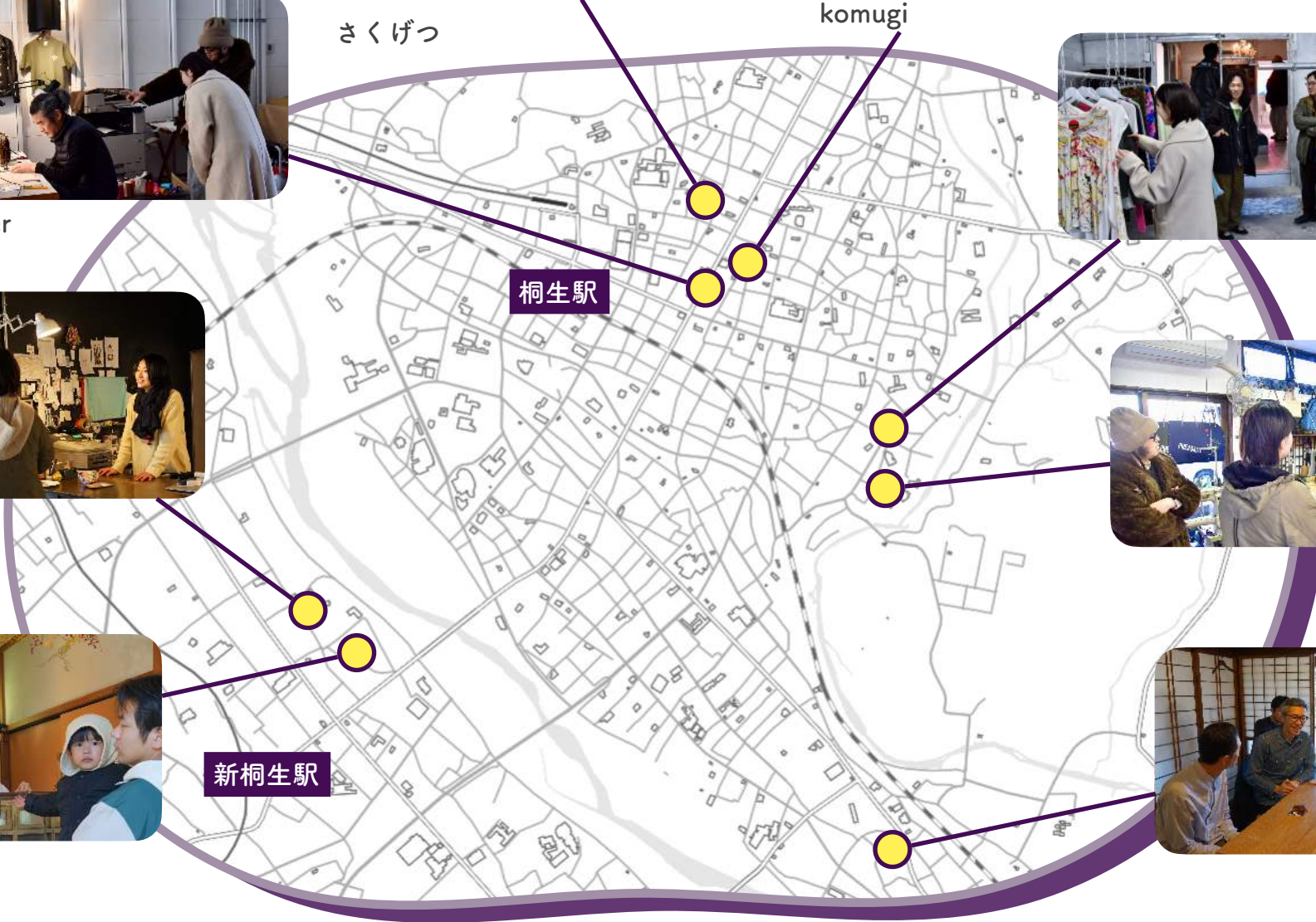


kasane

新桐生駅



ごずこん





## フィールドワーク

フィールドワークでは、『クリエイティブチーム』と『飲食系チーム』の2チームに分かれて各4箇所のお店や工房へ訪問した。それぞれの訪問先で、リアルな先輩移住者の働きぶりや暮らしぶりを見ることができた。





## 座談会

座談会では、参加者それぞれが感じている「移住する上での、気になることや悩み」をシェア。むすびすむ桐生のコーディネーターや先輩移住者、市役所職員がそれぞれの疑問に答えた。





## 参加者の感想

### キークエスチョン 01

移住検討者への「認知」や「訪問」につながる「桐生の魅力」とは  
どういったものであり、どうすれば届くように発信・表現できるだろうか？

一方通行ではない所がよかった。はとバスツアーのように、ただ移動してその場で話を聞いて、はい次ということではなく、**移住したい人の質問や疑問に思ったことを直接聞いてよかった。**

もう少し世代に偏りがあるのかなというイメージがあったが、幅広い世代の方々が生活されているのだなということがわかった。

移住者に優しいと思っていたが、今回参加させていただいて**移住希望者に対する接し方の優しさが、より深いと感じた。**

## 参加者の感想

### キークエスチョン 02

移住検討者が桐生市内の人々と「関わり」を持つためには、  
どのような機会が重要なのだろうか？

色んなタイプの工房や店舗  
を実際に訪れてお話を聞く  
ことが出来たのがとてもよ  
かった。

実際にその人のいる空間へ  
様々な方と足を運んだこと  
で、自然とコミュニケーション  
が生まれたところが良  
いなと思いました。

桐生にいるクリエイターの  
方々の、普段いる空間で  
色々なお話を聞くことがで  
きたことがよかった。

### キークエスチョン 03

移住後の「仕事」や「住まい」における懸念点には  
どのようなものが存在し、どのように解消できるのだろうか？

役所の方がまた一緒に同行していただけるなら、**助成金や補助金などのお話ししてもらえる時間**があれば、より移住へのイメージがし易くなるかも知れないと思いました。

むすびすむの方々をはじめ、積極的に**色々な角度から仕事や暮らし方のお話**をしていただけて、とても参考になりました。

この現地プログラムに参加して、移住された方からの実体験を聞いたことで、**前より桐生で暮らしたり働いたりするイメージが湧いた。**



# まちで出会う「つながり」から桐生の「暮らしと商い」に触れてみる

和生様計者

先輩移住者



石川さん

笑ひ合いのなつり/113  
うまくいくか? に  
つながりそう

家の人  
地元の人からの声かけが  
決め手になることも

制度や仕組みを  
使ってもらう  
コミュニティに  
つないであげる

誘う 迷う  
おれ おれ  
勇気がほしい  
もっと遠慮なく声かけてほしい

何のために  
何がしたい



ベテラン専門店  
Komugi 戸草内さん

民間と行政で  
お互い連携して行けたら

人に会い  
お客様に行きたい

変わっても良いから  
先を明確に考えられる

できてないし...  
ゆず...

自分もつなげる  
立場になりたい  
と思える

連鎖し  
広がっていく

行政 民間  
近いからこそ  
変わり吸いあげていく

商売 + つながり  
が得られること

外部環境のせい  
にしてしまうも

感覚や思い  
近しい人  
がタカい  
話を開き  
たいなる



川上さん

クリエイターとして  
生計の両立の仕方

こんなこと  
がしたい...  
話をしおくと  
こんなお話!  
紹介につながる

裏話やふりかけ話も  
聴く機会になる

移住してから気づく

ひい  
ほろろ  
START



レゾナンス体験  
草心と  
平塚さん

いろんな考えを  
聞くこと  
ハードルが下がった

ぐらぐら  
する人多い!  
選抜肢  
何が  
あるか  
知ると  
42入  
よりも  
減らす  
ことを考える

暮らしを想像  
できるようになる

潜在的に暮らす人に  
どう気かけられる?  
鬼もを誇る  
ように



ポッドキャスト  
ふんふん  
和崎さん

住まいの選び方

雪が多いと  
いい...  
消去法という  
選び方

世界を見つくる  
力強さ

「こだわり」は  
許容の  
バランス

迷っていると  
土場をつなげる



山口さん



大久保さん



# まちで出会う「つながり」から桐生の「暮らしと商い」に触れてみる

移住検討者

先輩移住者

## 今日も どうでしたか

知っている人がいる方が  
移るがよいものになると感じた

街の人  
しつこく知り聞かせることが  
安心につながる?

除々に広がって増えていく  
紹介  
濃い桐生にならなければ

石川さん

山本さん  
川口さん  
金子さん

ベーグル専門店 Komugi 戸草内さん

いままでの住まいえらび  
つながりの強さ  
子育てにもいい影響を与えられる  
中間世帯をさがすだけ

行政の役割りって?  
制度だけでなく、1軒で広く情報GETのメリット!

川上さん

まち中で宝さがしのように鬼火が見える  
工房は入るハードルが高かった...

不安  
ワウワウ  
知ることで後押しになる  
つながる人トドール  
人と人をスムーズにつなげられるように

レゾナンス体験 草心と 平塚さん

山口さん

みんなが質問し合うので「人じゃない安心感」

では得られない  
オンラインでのリアルな体験

ポッドゲムカフェ ふうふう 和崎さん  
カラマン堂 星野さん

橋本さん

“改まる”聞くことで得られた気づき  
同じ感覚の人と一緒に聴いて話せた



## プログラムを通して発見した重要な示唆 ①

### キークエスチョン 01

移住検討者への「認知」や「訪問」につながる「桐生の魅力」とはどういったものであり、どうすれば届くように発信・表現できるだろうか？

### 得られた発見・示唆

- ・桐生は、地域の人たちとの繋がりやすさや移住希望者に対する接し方の優しさがある。
- ・観光で訪れた後に、一度きりではなく何度も足を運びたくなる仕掛けを作ることが重要。
- ・複数人でまちを巡ることで、客観的な視点を得ることができて、1人で訪れる以上の気づきが生まれる。
- ・複数のお店を知ることで、点ではなく面としての桐生を知ってもらうきっかけになる。
- ・移住コーディネーター間や移住コーディネーターと地域の連携・コミュニケーションの強化が必要。

## プログラムを通して発見した重要な示唆 ②

### キークエスト 02

移住検討者が桐生市内の人々と「関わり」を持つためには、  
どのような機会が重要なのだろうか？

### 得られた発見・示唆

- 移住検討者に対して、**出会う人たちが関わり・つながりを生み出す「お節介」「世話焼き」な感覚や仕掛け**が重要になる。
- オンラインとオフラインで発信する情報を棲み分け、**現地でしか経験できない体験**を意図的に生み出す。
- **店舗のオーナーや先輩移住者の顔が見える仕掛け**を作ることで、移住検討者にとって話しやすい環境を作る。

## プログラムを通して発見した重要な示唆 ③

### キークエスチョン 03

移住後の「仕事」や「住まい」における懸念点にはどのようなものが存在し、どのように解消できるのだろうか？

### 得られた発見・示唆

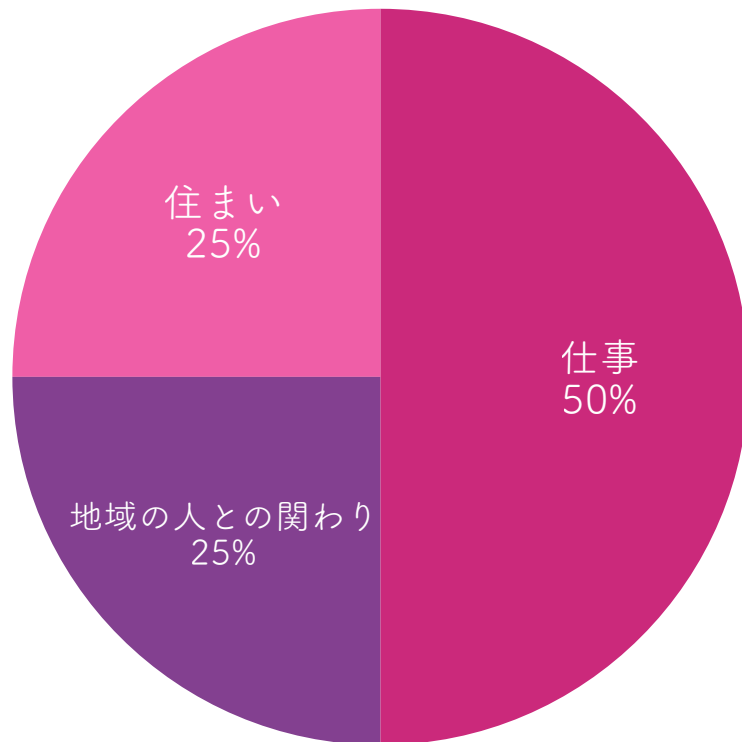
- 自分たちが移住 / 開業した際に、先輩移住者のようにうまくやっていけるかという不安がある。
- 助成金や補助金など、**お金に関して不安に思う気持ち**がある。
- 観光などの訪問だけではなく、一定期間滞在して、商いや暮らしに関するイメージをつかむための仕掛けが必要。
- ネットや新聞など、**外向きに発信されていないリアルな声を交換できる場**があると良い。
- 市と民間では移住検討者に対してサポートできる内容が違うため、**官民連携の棲み分け**が重要になる。



## 移住動向の変化

### プログラム「参加前」の心境

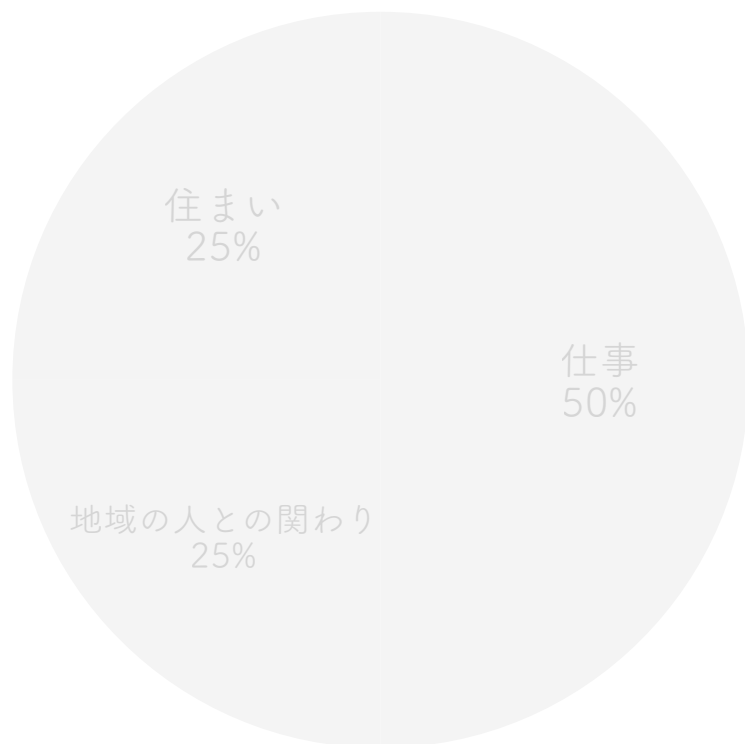
桐生移住の検討にあたって、最もハードルの高さを感じていることは？



# 移住動向の変化

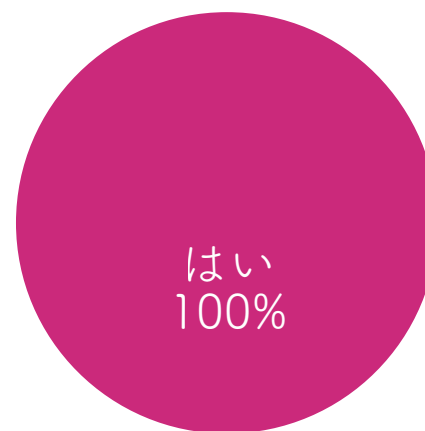
## プログラム「参加前」の心境

桐生移住の検討にあたって、最もハードルの高さを感じていることは？

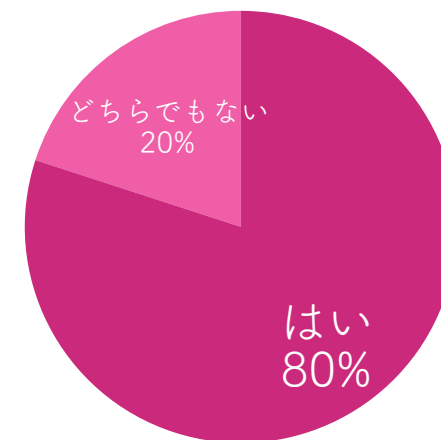


## プログラム「参加後」の心境

桐生の街や人と、関わりを作ることができたか？

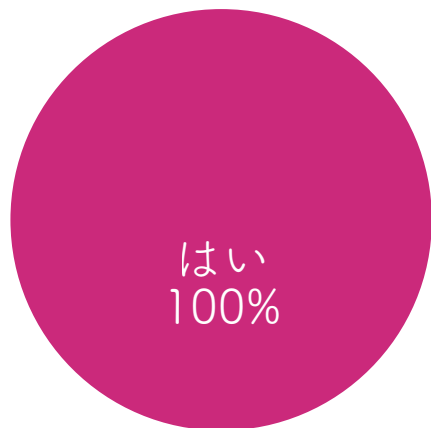


桐生で暮らしたり働いたりするイメージを持てたか？



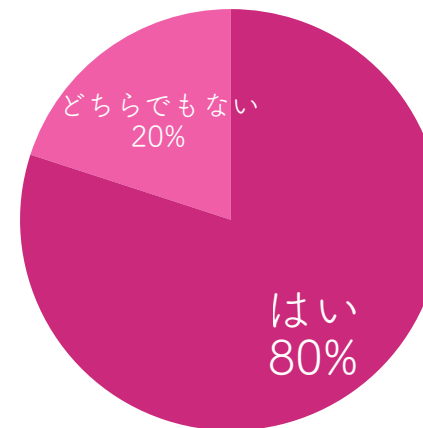
## プログラム「参加後」の心境

桐生の街や人と、関わりを  
作ることができたか？



- 役所の方ともお知り合いになり、**移住に対する熱意を感じる事が出来た**から。
- 実際にその人のいる空間へ様々な方と足を運んだことで、自然とコミュニケーションが生まれていた。**次の機会に、自分の足で訪れやすくなった。**
- また桐生を訪れて、**お店の方々に会いに行きたい**と思った。
- 桐生の方たちの傾聴してくれる姿勢がとても嬉しく、自分の思いも率直に話せた。**応援して下さることが肌で感じられて本当にあたたかな街だ**と思った。

桐生で暮らしたり働いたりする  
イメージを持てたか？



- むすびすむの方々をはじめ、**積極的に色々な角度から仕事や暮らし方の形のお話を**していただけて、とても参考になった。
- **移住された方からの実体験**を聞いて、前よりイメージが湧いた。
- 色々な方と交流をし、**考え方が自分たちと似ていることがわかり**、桐生市に移住するイメージが浮かんだ。
- 桐生に来て「街」という概念が変わった。ただ住むだけの街ではなく、**“ほどよく繋がり、自分の居場所となる「街」”**だと思った。

## 桐生における、移住までの流れ

### 他地域における移住までの流れ

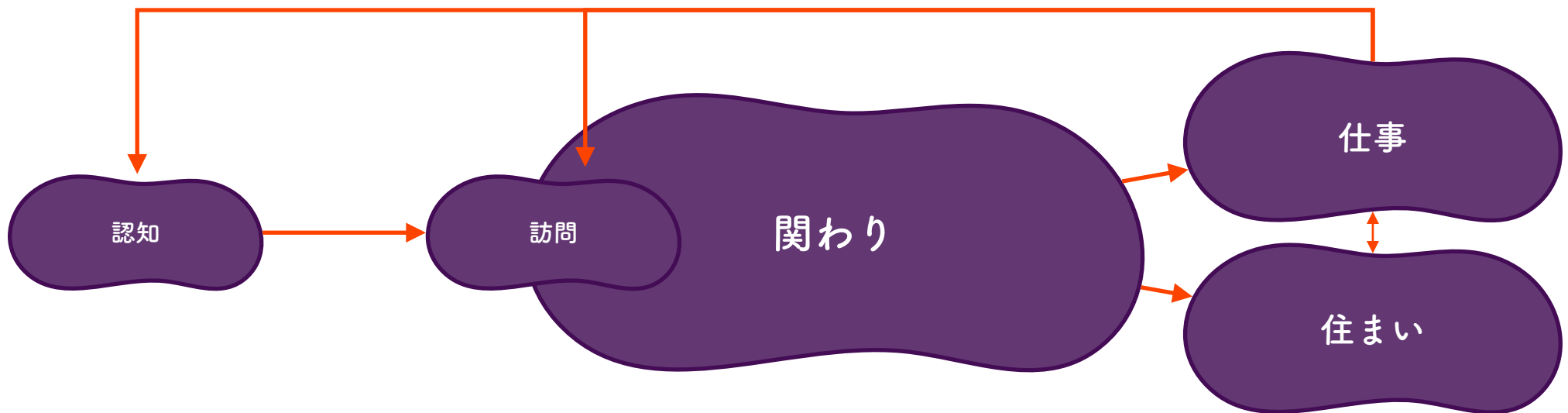


# 桐生における、移住までの流れ

## 他地域における移住までの流れ



## 桐生市ならではの移住までの流れ



1. プロジェクトの概要
2. プロジェクトのキークエスチョン（重要な問い）
3. 移住検討者を交えた現地プログラム
4. 桐生市の移住・定住促進に向けた方向性

# 今後の桐生市移住促進に向けた方向性について

地域外で暮らす人



地域で暮らす人



地域の想い

どうしたら織物文化を  
次代に残していけるの  
だろうか？

桐生ならではの特  
産品を作るには？

空き家のうまい  
活用法は？

桐生を移住先として認  
知してもらうために  
は？

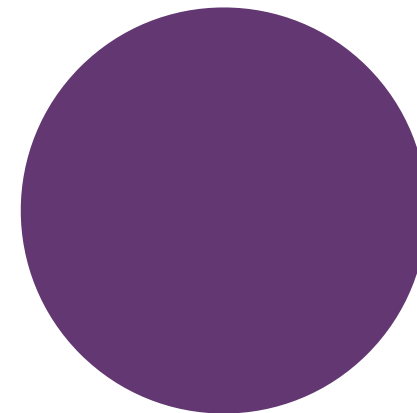
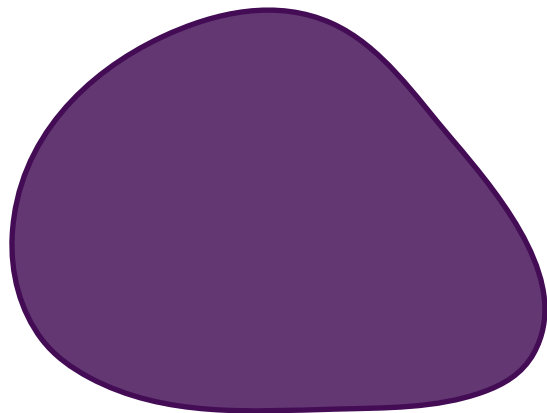
桐生の「問い」を生み出す

チャレンジしたい人  
を受け入れる基盤を  
どう作る？

# 単線的な解決策

課題

施策



家がない！

家を建てよう！

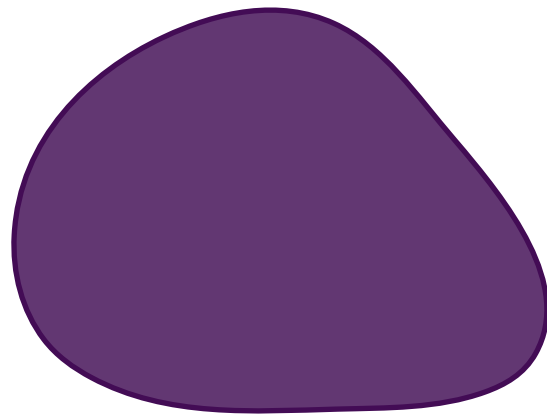


# 問いから生まれる多様な可能性

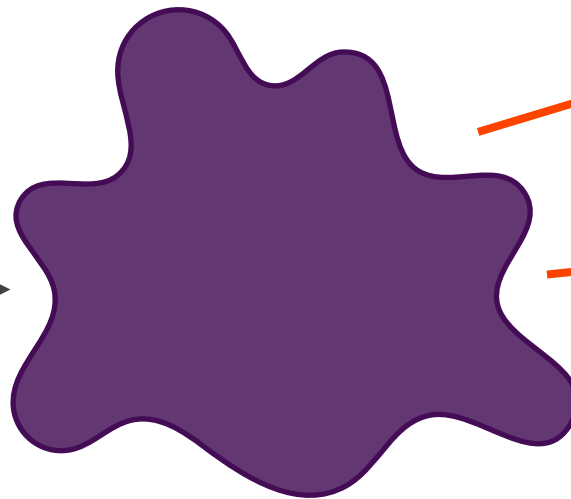
課題

問い

施策

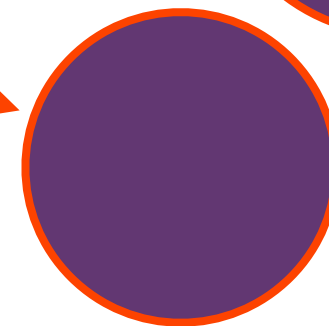
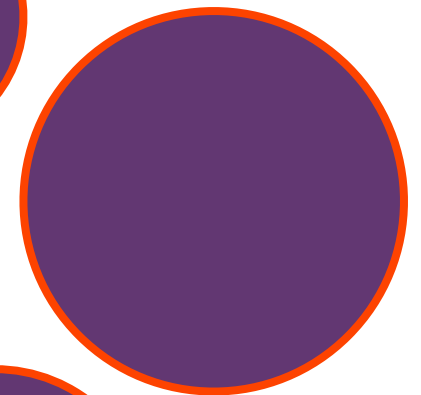
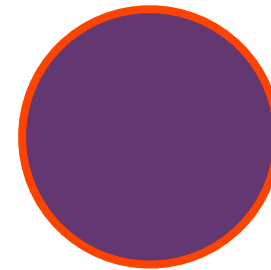


家がない！

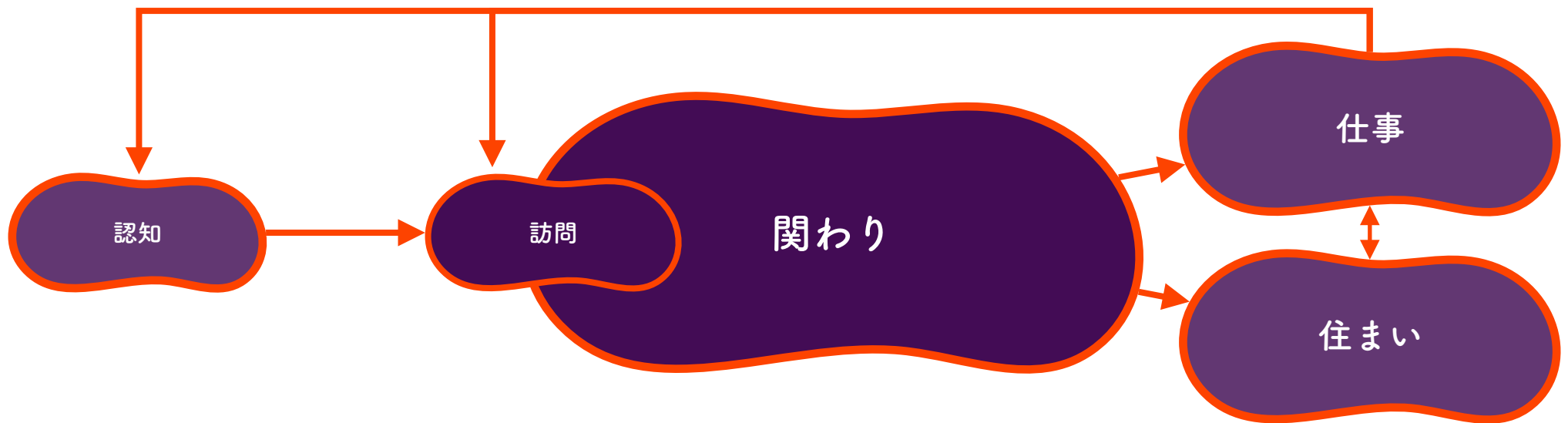


この空き家を活用できないだろうか？

案内できる人はいないか？



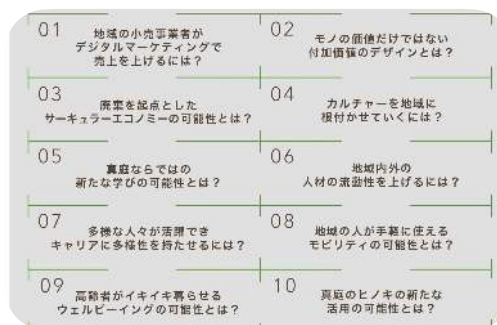
# 桐生の未来につながる問いを生み出す



# 取り組みの方向性の具体例①

## Idea

### 地域の問いをソウゾウするワークショップ

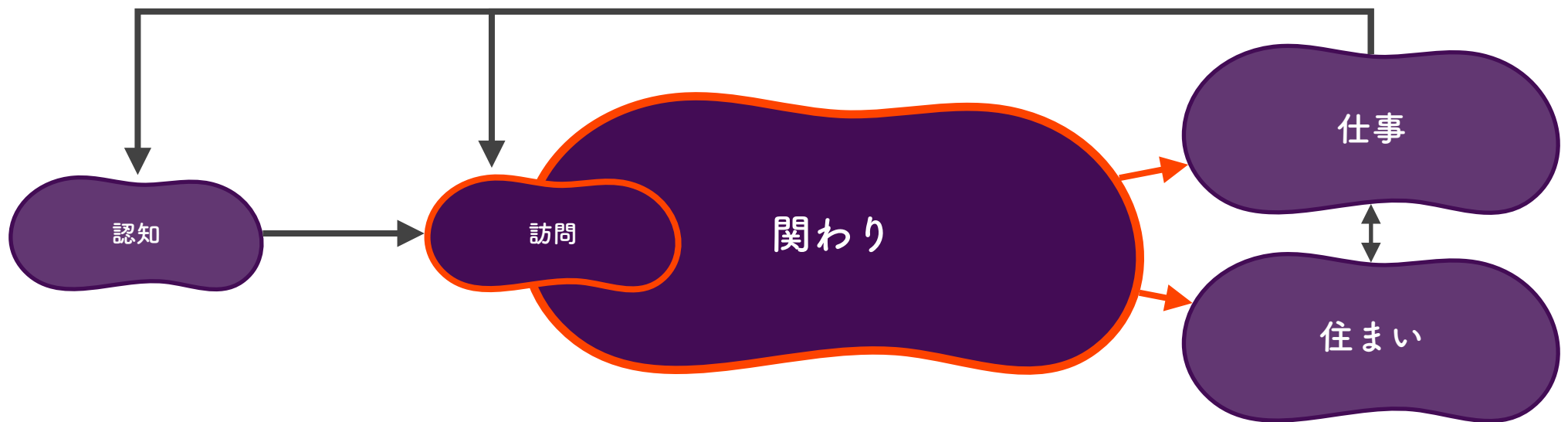


## 本プログラムで見つけた、桐生における「問い」

関わり・つながりを生み出す  
仕掛けはどうつくる？

移住につながるような  
移住体験機会を創出するには？

# 関わり・つながりを生み出す仕掛けをつくる





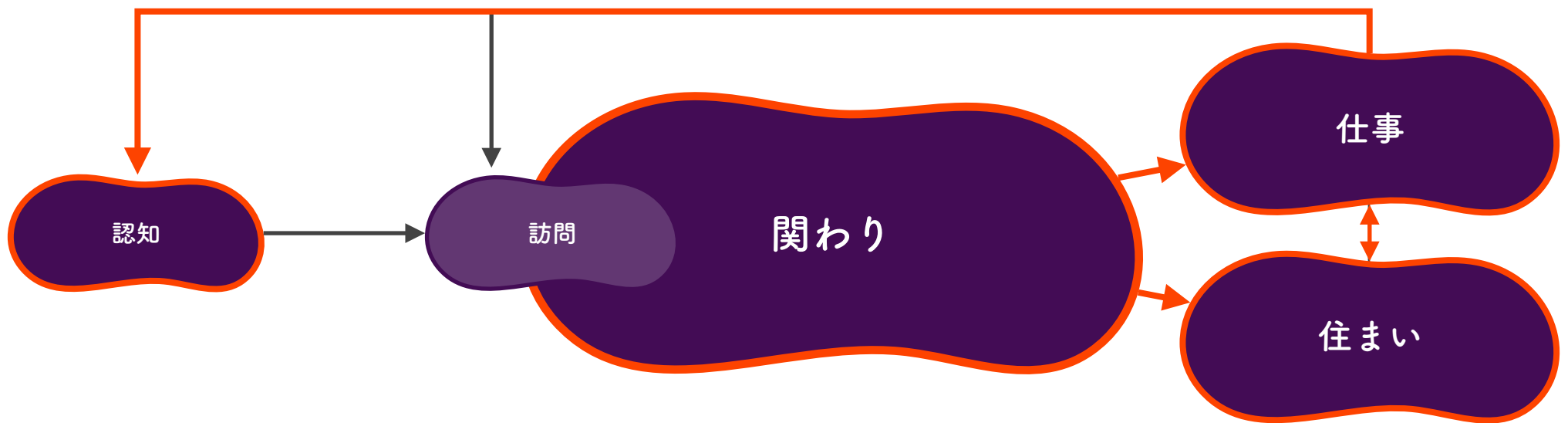
## 取り組みの方向性の具体例②

### Idea

### お店や人同士をつなげるツール



# 移住につながる移住体験機会を創出する





## 取り組みの方向性の具体例③

### Idea

一定期間滞在し、暮らしや商いを体感する仕掛け





